

第 I 章 石垣市の概況と特性

第1章 石垣市の概況と特性

1. 市の概要

(1) 地勢

石垣市は、北緯24° 30′ 東経124° 09′ にあって、沖縄本島へ411km、宮古群島へ170km、台湾へは277kmの位置にあります。周囲139.22km。面積は222.83km²で、県内最高峰の於茂登岳（標高526m）を中心に、南に平野が広がり、湾岸、半島、岬、海浜など多様な自然をおりなしています。島嶼群からなる自然特性を活用し、農業・畜産業・水産業・観光業を中心に人々の経済活動が営まれています。地域特性を生かした、パインやさとうきび等の産業。温暖で豊富な太陽エネルギーを活用した肉用牛の生産。四面を海に囲まれた漁場をもち、第一次産業の継続的発展が期待できる。また、年間72万人の観光客が訪れる日本最南端の自然文化都市。アジアのみならず、広く太平洋に開かれた枢要の拠点として、これからの新しい時代へ大きな可能性を秘めたまちです。

(2) 気 候

石垣市の気候は、平均気温24.7℃、平均湿度75%の亜熱帯海洋性気候であり、高温・多湿で年間降水量が多い地域となっています。特に、梅雨期（5月中旬から6月下旬）台風期（7月から10月）に降水量が多くなっています。

(3) 沿 革

昭和22年7月10日に石垣市石垣町と大浜町が合併して誕生しました。国指定文化財の他、貴重な歴史・文化史跡等があり、古くから詩の島・唄の島として旧暦8月13日の「とうばら一ま大会」は全国的にも注目を集めています。また、近年ITUトライアスロンワールドカップ石垣島大会には、世界のトップアスリートが集結して毎年の恒例行事となっています。地域特産品として石垣牛・赤のティラミス（パイナップル）・八重山かまぼこ・黒真珠・ミンサー織り等のブランドイメージは高く、さらに「健康」「長寿」「癒し」等新しいブランドイメージを加え、石垣ブランドの高揚を追求しています。

2. 健康に関する概況（表1）

表1 市の健康に関する概況

項目		国		沖縄県		石垣市		
総人口		127,650,000		1,422,936		47,853 (H24)		
65歳以上		30,250,000		242,303		8,012 (H24)		
高齢化率		23.7%		17.0%		16.7% (H24)		
死亡統計 (平成23年度)	総数	1,253,066		10,680		361 (H24)		
	順位	原因	10万対	原因	10万対	原因	10万対	
	1位	悪性新生物	283.2	悪性新生物	203.7	悪性新生物(104)	217.6	
	2位	心疾患	154.5	心疾患	109.8	心疾患(55)	115.1	
	3位	肺炎	98.9	肺炎	67.1	脳血管疾患(46)	96.3	
	4位	脳血管疾患	98.2	脳血管疾患	65.8	肺炎(41)	85.8	
5位	不慮の事故	47.1		自殺	27.2	老衰(23)	48.1	
早世予防から みた死亡 (0~64歳)	合計	176,537人 (H22)		2,218人 (H21)		78人 (H23)		
	男性	119,954人		1,602人		62人		
	女性	56,583人		610人		25人		
介護給付費 (H23)		6,839,563,805,000	235,049 1人あたり	(H22)	70,596,210,000	295,332 1人あたり	(H22)	
介護保険の 状況	要介護認定者数	5,062,234人 (H22)		45,125人 (H22)		1,782人 (H23)		
	第1号認定者 (%)	4,907,439		43,334		1,719人 (H23)		
	第2号認定者 (%)	154,795		1,791		63人 (H23)		
透析患者 状況	患者総数	297,126人 (H22)		4,095人 (H22)		299人 (H23)		
	人口100 万対	2320 (H22)		2940 (H22)		6,257 (H23)		
	新規導入者 数	37901 (H23)		513 (H23)		7 (H23)		
	伸び率 2000年~2010年	144.1%		150.1%				
	糖尿病性 (%)	16,803 (H23)		241 (H23)		89 (H23)		
	その他 (%)	21,098 (H23)		272 (H23)		210 (H23)		
生活保護	生活保護率 (千人対)	15.2% (H22)		20.5% (H22)		24.2% (H23)		
	医療扶助率	79.6% (H22)		79.3% (H22)		94.5% (H23)		
後期高齢者医療費 1人あたり (H22)	入院 (円)	426,701		577,191		505,878		
	入院外 (円)	267,814		228,444		246,211		
国保の 状況	被保険者数	35,849,071人 (H22)		512,404人 (H22)		19,577人 (H23)		
	一般	33,851,629人 (H22)		497,100人 (H22)		19,046人 (H23)		
	退職	1,997,442人 (H22)		15,304人 (H22)		531人 (H23)		
	医療費総額 (円)	1人当り (円)	H22	医療費総額 (円)	1人当り (円)	H23	医療費総額 (円)	1人当り (円)
	一般医療費	299,333		128,757,839,000	251,282		3,415,772,247	174,479
	退職医療費	294,863		123,199,544,000	247,837		3,279,225,437	172,174
	375,102	5,558,295,000		363,192	136,546,810		257,150	
特定健診 特定保健指導 (H23)	厚生労働省速報値		沖縄県国保連合会集計		沖縄県国保連合会集計			
	受診者数	受診率 (%)	受診者数	受診率 (%)	受診者数	受診率 (%)		
	23,629,497	45.0%	94,058	35.8%	4,021	41.4%		
	終了者数	実施率 (%)	終了者数	実施率 (%)	終了者数	実施率 (%)		
665,704	15.9%	7,864	46.5%	297	34.3%			

(1) 人口構成

石垣市の人口構成を全国、県と比較すると、65歳以上の高齢化率は、全国よりは低いですが県平均と変わらない状況にあります。

石垣市の人口(国勢調査)は、平成17年には45,705人でしたが、平成22年には47,576人となり増加傾向にあります。

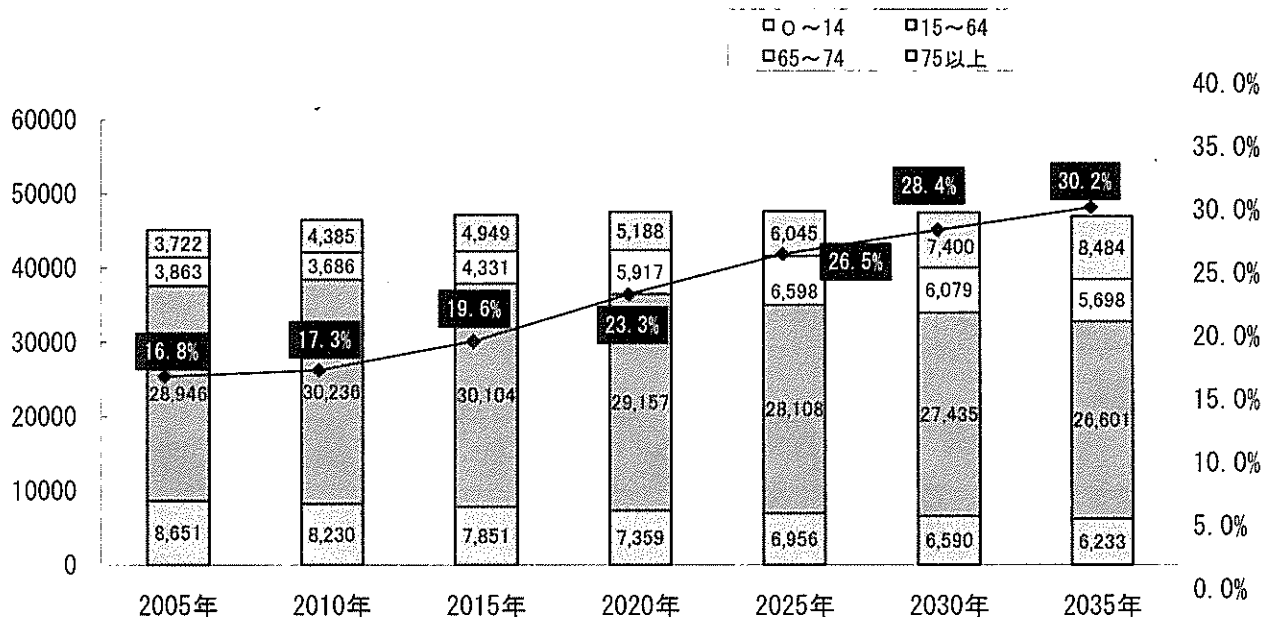
人口構成は、64歳以下人口が平成17年から平成22年までの5年間に、869人増加、65歳以上人口は、同期間で486人増加しています。

高齢化率は、平成17年には16.8%でしたが、平成22年には17.3%となり、5年間で0.5ポイント高くなっており、全国(23.0%)や県(17.3%)に比べて高齢化が進展しています。

生産年齢人口(15歳～64歳)・年少人口(0歳～14歳)ともに総人口に占める割合が減少傾向にあり、少子高齢化がますます進んでいます。

今後はさらにその傾向が強まると予測されます。(図1)

図1 人口の推移と推計



資料：国立社会保障、人口研究所「日本の市町村別将来推計人口」平成20年12月推計

(2) 死亡

石垣市の死亡状況を経年で見ると、1位が悪性新生物で、第2位が心疾患、第3位が脳血管疾患です。(表2)

石垣市は男性の早世が多く、男性の死亡の3割を占めます。早世の原因の1位は悪性新生物、2位は脳血管障害、3位は自殺です。また、平成22年65歳未満死亡(早世)の割合については、全国より高く、男性は増加していて全国1位の県と同じです。女性は、上位ではありますが、減少しています。(表3)

脳血管疾患が増加傾向にあることや、早世の原因として上位を占めることから、脳血管疾患の予防の取り組みが重要になってきます。また、悪性新生物のリスクを高める生活習慣は循環器疾患や糖尿病の危険因子と同様であるため、生活習慣の改善が、がん発症予防にも繋がってくると考えられます。

表2 石垣市の主要死因の変化

		平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年					
		原因(10万対)		原因(10万対)		原因(10万対)					
死亡の状況	総数	333		354		321		361		414	
	第1位	悪性新生物(93名)		悪性新生物(95名)		悪性新生物(88名)		悪性新生物(104名)		悪性新生物(104名)	
			197.1		200.7		185.0		218.0		217.6
	第2位	心疾患(52名)		心疾患(45名)		心疾患(41名)		心疾患(49名)		心疾患(55名)	
			110.2		95.1		86.2		102.7		115.9
	第3位	脳血管疾患(34名)		脳血管疾患(42名)		脳血管疾患(41名)		脳血管疾患(43名)		脳血管疾患(46名)	
			72.1		88.7		86.2		90.1		96.3
	第4位	老衰(21名)		老衰(21名)		肺炎(21名)		肺炎(24名)		肺炎(41名)	
			44.5		44.4		44.1		50.3		85.8
	第5位	不慮の事故(20名)		肺炎・不慮の事故(16名)		自殺(14名)		不慮の事故(17名)		老衰(23名)	
		42.4		33.8		29.4		35.6		48.1	
65歳未満死亡状況	合計	80		86		87		73		87	
		24.0%		24.3%		27.1%		20.2%		21.0%	
	男性	63		64		59		57		62	
		33.0%		30.0%		31.9%		27.5%		29.2%	
	女性	17		22		28		16		25	
		12.0%		15.6%		20.6%		10.4%		12.4%	
	原因内訳	悪性新生物	19	23	23	18	24				
		自殺	11	9	12	10	15				
		心疾患	6	10	12	4	7				
		不慮の事故	5	8	2	8	3				
脳血管疾患		10	12	12	15	10					
肝疾患		6	4	3	5	8					

表3 65歳未満死亡の割合(都道府県順位)

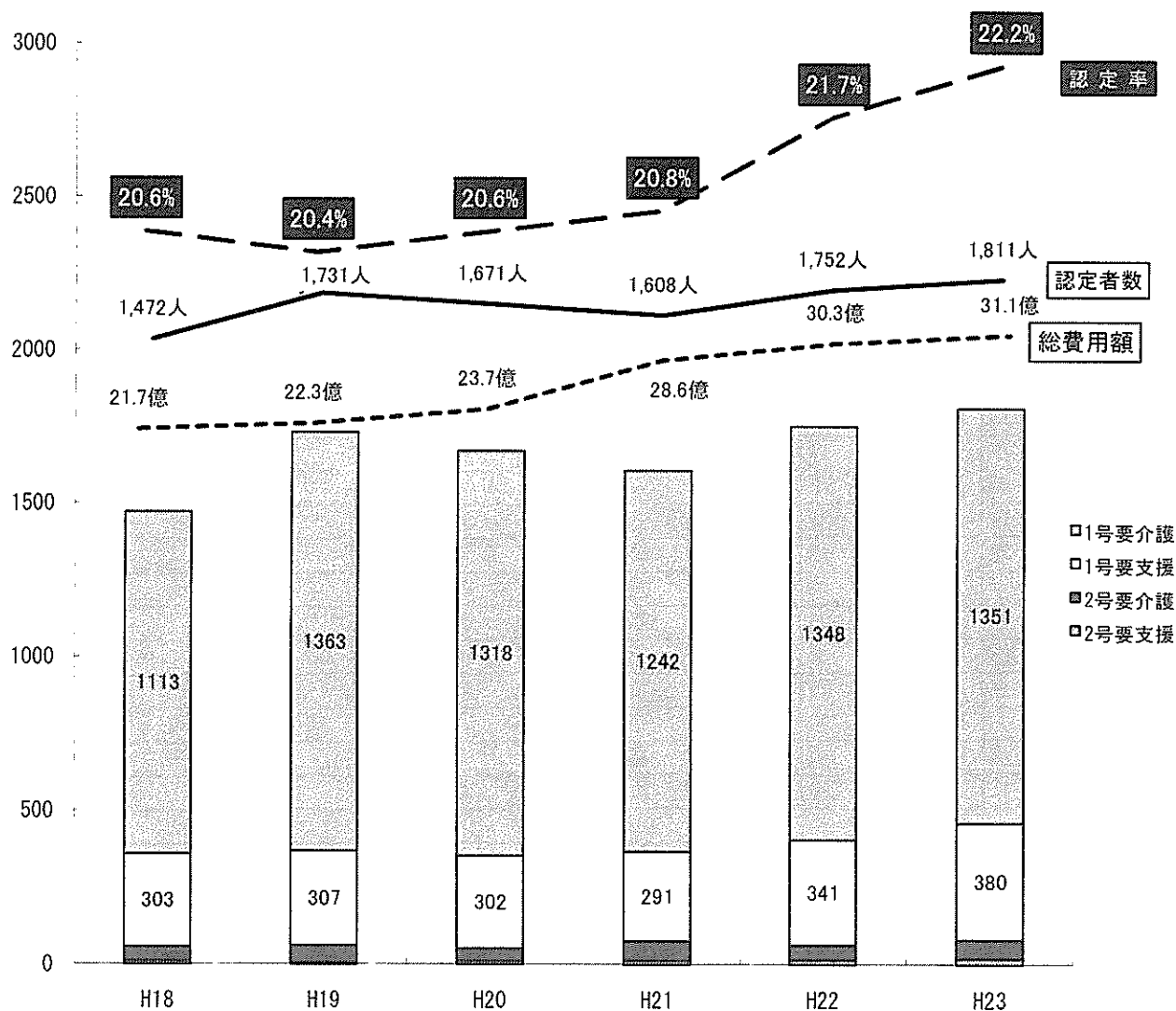
順位	総 数		男 性		女 性		順位
	H17年	H22年	H17年	H22年	H17年	H22年	
1	■ 沖 縄 22.9	■ 沖 縄 20.9	■ 沖 縄 29.9	■ 沖 縄 27.5	埼 玉 16.8	■ 沖 縄 13.3	1
2	埼 玉 22.5	▲ 石 垣 市 20.2	埼 玉 27.0	▲ 石 垣 市 27.5	▲ 石 垣 市 16.4	埼 玉 13.2	2
3	▲ 石 垣 市 22.2	埼 玉 18.2	▲ 石 垣 市 26.9	埼 玉 22.2	神 奈 川 15.7	神 奈 川 12.3	3
4	神 奈 川 21.5	千 葉 16.9	大 坂 26.4	千 葉 21.0	千 葉 15.6	千 葉 12.1	4
5	大 阪 21.4	神 奈 川 16.8	千 葉 26.0	大 坂 20.9	大 坂 15.4	大 坂 11.7	5
6	千 葉 21.4	大 坂 16.7	神 奈 川 25.9	東 京 20.7	■ 沖 縄 15.0	北 海 道 11.7	6
7	東 京 19.7	東 京 16.4	青 森 24.6	青 森 20.5	北 海 道 14.2	東 京 11.4	7
8	愛 知 19.6	青 森 15.9	東 京 24.6	神 奈 川 20.4	愛 知 13.8	愛 知 11.1	8
9	北 海 道 19.0	愛 知 15.7	愛 知 24.5	茨 城 20.0	東 京 13.7	青 森 10.6	9
10	青 森 19.0	北 海 道 15.7	福 岡 23.8	栃 木 19.9	兵 庫 12.8	▲ 石 垣 市 10.4	10
11	福 岡 18.4	茨 城 15.5	茨 城 23.1	福 岡 19.6	茨 城 12.7	栃 木 10.4	11
12	茨 城 18.3	栃 木 15.4	兵 庫 22.9	愛 知 19.5	★ 全 国 12.4	茨 城 10.3	12
13	兵 庫 18.2	福 岡 15.1	北 海 道 22.9	北 海 道 19.1	静 岡 12.4	福 岡 10.2	13
14	★ 全 国 18.0	★ 全 国 14.8	栃 木 22.8	★ 全 国 18.9	奈 良 12.4	★ 全 国 10.0	14
15	栃 木 18.0	兵 庫 14.6	宮 城 22.7	宮 城 18.8	福 岡 12.4	兵 庫 10.0	15
16	宮 城 17.8	群 馬 14.2	★ 全 国 22.7	兵 庫 18.7	栃 木 12.3	静 岡 9.7	16
17	静 岡 17.3	宮 城 14.1	奈 良 21.6	長 崎 18.6	青 森 12.1	奈 良 9.7	17
18	奈 良 17.3	長 崎 13.8	群 馬 21.6	群 馬 18.5	滋 賀 12.1	滋 賀 9.5	18
19	群 馬 16.9	京 都 13.8	鳥 取 21.5	京 都 18.2	岐 阜 11.9	群 馬 9.5	19
20	滋 賀 16.7	石 川 13.8	静 岡 21.4	愛 媛 18.1	宮 城 11.9	京 都 9.3	20
21	京 都 16.6	静 岡 13.8	京 都 21.3	広 島 18.1	群 馬 11.6	石 川 9.2	21
22	広 島 16.5	滋 賀 13.7	長 崎 21.2	石 川 18.0	京 都 11.6	宮 崎 9.0	22
23	石 川 16.3	広 島 13.6	滋 賀 21.0	福 島 18.0	石 川 11.5	岩 手 8.9	23
24	岐 阜 16.3	愛 媛 13.6	広 島 20.8	山 梨 17.8	広 島 11.4	宮 城 8.9	24
25	長 崎 16.2	岩 手 13.5	石 川 20.7	岩 手 17.7	長 崎 10.7	岐 阜 8.9	25
26	鳥 取 15.8	山 梨 13.4	高 知 20.6	滋 賀 17.7	宮 崎 10.6	長 崎 8.9	26
27	宮 崎 15.7	福 島 13.3	宮 崎 20.5	宮 崎 17.6	愛 媛 10.6	広 島 8.8	27
28	岩 手 15.7	宮 崎 13.3	愛 媛 20.2	鹿 児 島 17.5	岩 手 10.5	愛 媛 8.7	28
29	高 知 15.7	奈 良 13.0	徳 島 20.2	静 岡 17.5	三 重 10.5	三 重 8.7	29
30	愛 媛 15.6	岐 阜 13.0	岩 手 20.2	高 知 17.3	富 山 10.4	和 歌 山 8.6	30
31	福 島 15.5	佐 賀 12.9	佐 賀 20.0	秋 田 17.1	福 井 10.4	山 口 8.6	31
32	富 山 15.4	三 重 12.8	岐 阜 20.0	鳥 取 17.0	和 歌 山 10.3	佐 賀 8.5	32
33	三 重 15.3	鳥 取 12.8	福 島 19.9	徳 島 17.0	高 知 10.2	鳥 取 8.5	33
34	山 梨 15.3	熊 本 12.7	鹿 児 島 19.9	佐 賀 17.0	福 島 10.1	山 梨 8.5	34
35	和 歌 山 15.2	鹿 児 島 12.7	富 山 19.9	熊 本 16.9	山 口 10.1	熊 本 8.5	35
36	佐 賀 15.2	秋 田 12.7	山 梨 19.8	岡 山 19.8	山 梨 10.0	福 島 8.2	36
37	山 口 15.1	和 歌 山 12.6	和 歌 山 19.8	三 重 16.7	佐 賀 10.0	香 川 8.2	37
38	秋 田 14.9	香 川 12.5	三 重 19.7	岐 阜 16.6	熊 本 9.8	富 山 8.2	38
39	徳 島 14.8	岡 山 12.5	山 口 19.6	香 川 16.6	秋 田 9.8	鹿 児 島 8.0	39
40	岡 山 14.7	高 知 12.4	岡 山 19.5	新 潟 16.6	岡 山 9.4	秋 田 7.9	40
41	鹿 児 島 14.6	徳 島 12.4	秋 田 19.4	和 歌 山 16.4	大 分 9.4	岡 山 7.9	41
42	新 潟 14.5	山 口 12.4	新 潟 19.3	大 分 16.2	香 川 9.2	福 井 7.8	42
43	大 分 14.4	富 山 12.3	大 分 19.1	富 山 16.2	長 野 9.2	大 分 7.8	43
44	香 川 14.3	新 潟 12.1	香 川 18.9	奈 良 16.0	鳥 取 9.2	徳 島 7.5	44
45	福 井 14.3	大 分 12.1	熊 本 19.3	山 口 15.9	鹿 児 島 9.1	高 知 7.4	45
46	熊 本 14.2	福 井 11.4	福 井 18.0	島 根 15.1	徳 島 9.1	山 形 7.4	46
47	長 野 13.6	山 形 11.0	山 形 17.6	福 井 14.8	新 潟 9.0	新 潟 7.4	47
48	山 形 13.3	島 根 10.8	長 野 17.5	山 形 14.4	山 型 8.5	長 野 7.1	48
49	島 根 13.1	長 野 10.7	島 根 17.5	長 野 14.2	島 根 8.1	島 根 6.5	49

(3) 介護保険

石垣市の介護保険の認定率は、第1号被保険者及び第2号被保険者ともに、全国や県より高くなつた。石垣市の平成23年度末の要介護（支援）認定者数は、1,811人であり、介護度が現在の区分となつた、平成18年の1,472人と比べて、339人、23%増加しています。

また、介護保険の総費用（利用者負担含む）も21.7億円から31.1億円へと、9.4億円、43.3%も増加しています。（図2）

図2 要介護（支援）認定者数の推移



介護保険で要介護（支援）認定を受けた人の状況をみると石垣市では、全国・県に比べて要介護3～5の重症者の割合が高くなっています。

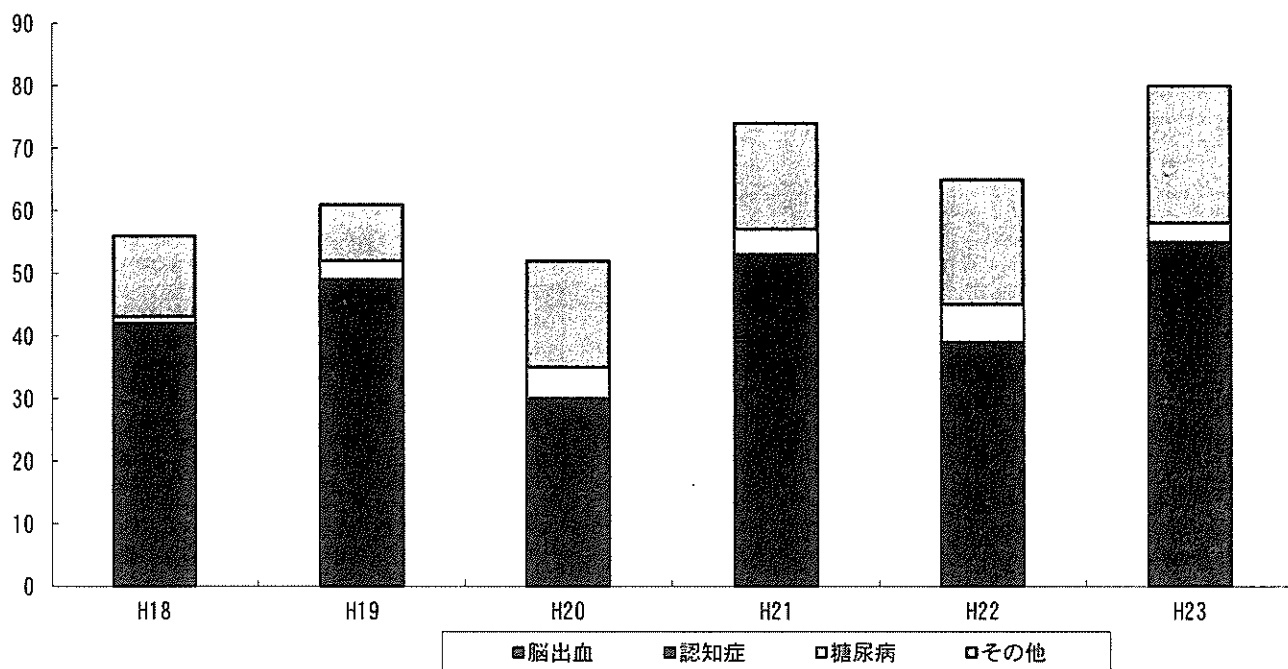
また、第2号認定者は重症の割合も全国・県より高くなっています。（表4）

表4 要介護（要支援）度別認定者数

	認定者数	1号軽症者	1号重症者	2号軽症者	2号重症者
	(H22年度末)	(要支援1～要介護2)	(要介護3～要介護5)	(要支援1～要介護2)	(要介護3～要介護5)
全国	4,672,688人	2,752,216人	1,771,687人	84,881人	63,904人
		58.9%	37.9%	1.8%	1.4%
県	41,862人	22,203人	18,120人	947人	592人
		53.0%	43.3%	2.3%	1.4%
石垣市	1,752人	877人	812人	36人	27人
		50.0%	46.3%	2.0%	1.5%

2号認定者は、年々増加している。介護認定に至った原因疾患では、約半数以上が脳血管疾患によるものであり、H23年度認定者では、62.5%を占めている。認知症や糖尿病も増加している。
(図3)

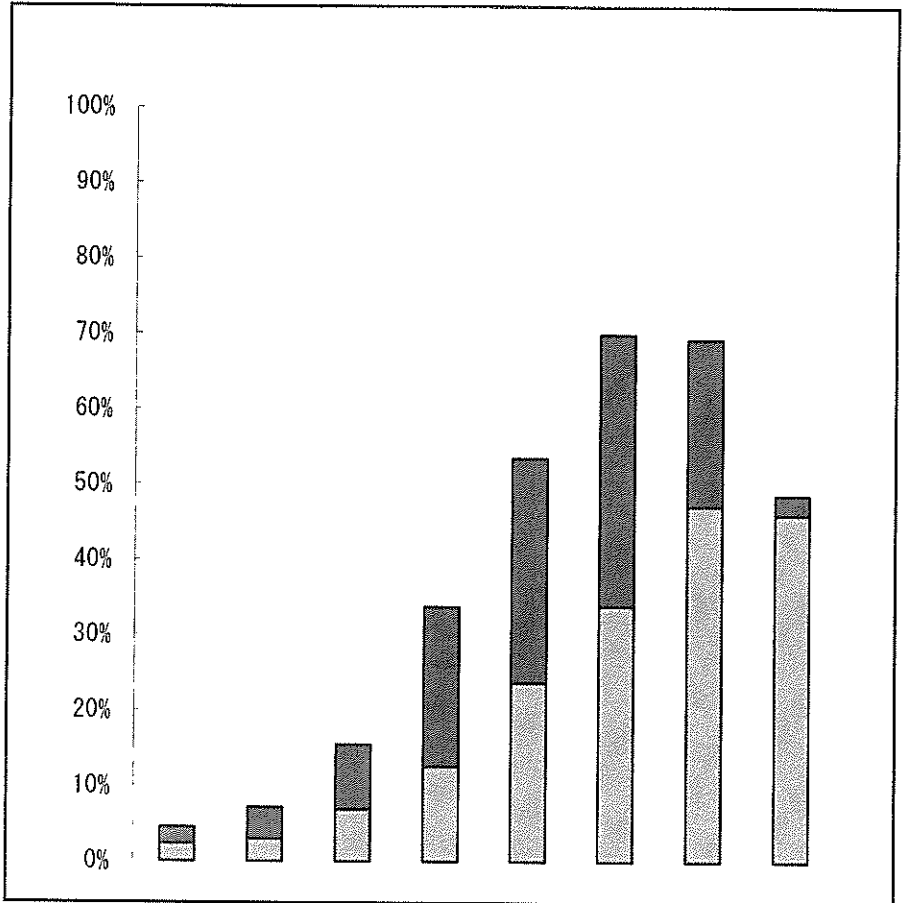
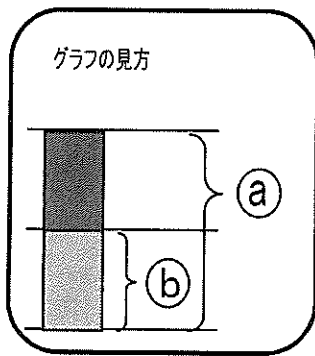
図3 第2号被保険者 要介護（支援）認定者数の推移と原因疾患



	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度
A 認定数	56	61	52	74	65	80
B 脳血管疾患	41	45	26	47	33	50
割合 (B/A)	73.2%	73.8%	50.0%	63.5%	50.8%	62.5%
認知症	1	4	4	6	6	5
糖尿病	1	3	5	4	6	3
その他	13	9	17	17	20	22
新規認定者	24	23	27	23	27	28

介護保険統計からみた健康寿命

総人口 47,789 人
 65歳以上人口 7,998 人
 高齢化率 16.7 %



年齢階級			2号	1号								
			40~64	1号計	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100~
被保険者数 *2号は40~64歳	a	人数	16,446	7,998	1,704	1,901	1,720	1,282	839	375	140	37
認定者数	b	人数	80	1,738	77	136	266	433	449	262	97	18
① 認定率	b/a	割合	0.5%	21.7%	4.5%	7.2%	15.5%	33.8%	53.5%	69.9%	69.3%	48.6%
再掲 3~5の小計	c	人数	41	784	40	56	118	161	199	127	66	17
	c/a	割合	0.2%	9.8%	2.3%	2.9%	6.9%	12.6%	23.7%	33.9%	47.1%	45.9%

介護認定者の年代別認定状況を見ると、高齢になるにつれ認定率は上がり、重度者の占める割合も増えます。85歳を過ぎると半数の者が要介護者となっています。

介護を必要とせず、自立して過ごす期間（健康寿命に匹敵）の延伸のために、2号認定者及び前期高齢者の認定者を減らす取り組みが重要である。

(4) 後期高齢者医療

石垣市の後期高齢者の一人あたりの医療費は、全国や県と比較して低い費用ですが、増加しております。平成23年度は、対前年比は、大きく増加しています。

療養費一人あたり費用額（後期高齢者医療）

	平成21年度		平成22年度		平成23年度	
全国	868,839		893,918		908,543	
県	966,582	全国9位	990,566	全国9位	1,001,713	全国12位
石垣市	842,338	県内33位	861,533	県内35位	934,091	県内26位

(5) 国 保

石垣市の国民健康保険加入者は、全国と比較して、加入率が高くなっています。

一般的に高齢者になるほど、受療率は高くなり、医療費も増大するため、予防可能な生活習慣病の発症予防と重症化予防に努める必要があります。

平成22年度石垣市の国民健康保険加入者の療養費一人あたりの費用額は、一般及び退職ともに、全国、県と比較して低い費用です。

療養費一人あたり費用額（一般分）

平成19年度		平成22年度	
★全国	185,259	★全国	294,863
県	198,573	県	247,837
石垣市	163,815	石垣市	199,275

療養費一人あたり費用額（退職分）

平成19年度		平成22年度	
★全国	324,481	★全国	375,102
県	402,170	県	363,192
石垣市	392,250	石垣市	344,986

(6) 健康診査等

生活習慣病の発症予防、重症化予防の最も重要な取組みである、医療保険者による特定健康診査・特定保健指導は、平成23年度の法定報告で、受診率41.3%、保健指導実施率は34.3%で、受診率は、全国、県より高くなっています。保健指導率は年々上がってきているものの、全国よりは高く、県より低くなっています。

受診率は、伸びてきていて、新規受診者も増えてきているが、毎年継続受診者が減ってきており、4年連続受診者は4人に1人です。継続に繋がるよう、取り組んでいく必要があります。

特定健康診査の有所見者数(H22)は、男性は、メタボリックシンドローム該当者、肥満(BMI25以上)、HbA1c(6.1%以上)、正常高血圧～軽症高血圧、高尿酸血症が県より多いです。高中性脂肪と高尿酸血症は県内11市中トップです。女性は、メタボリックシンドローム予備群、肥満、低HDL、高中性脂肪、HbA1c(6.1%以上)、正常高血圧～軽症高血圧、尿蛋白、高尿酸血症が県より多いです。(表5)

いずれも内臓脂肪を起因とする項目であり、メタボリックシンドロームの該当者及び予備群を減少させるための対策を行っていく必要があります。

石垣市では、高齢者の医療の確保に関する法律の中では、努力義務となっている、20歳から39歳までの市民の健康診査を実施しています。市の特定健康診査受診者の年齢構成をみると、40代50代の受診者が少なく、特に40代50代の男性の受診率は、伸びてきているものの、4人に1人しか受診していません。60代からの受診者が半数を占めている状況にあるため、今後は若い世代の受診者を増やし生活習慣病の発症予防を行っていく必要があります。(図4)

特定健康診査の受診回数別の結果を見てみると、初めての受診者は、全ての項目が、継続受診者より有所見割合が多いです。(表6)

健康診査の機会を提供し、保健指導を実施することにより、生活習慣病の発症予防、重症化予防に繋げることが、今後も重要だと考えます。

表5 沖縄県市国保における特定健康診査結果 (平成22年度)

男性 ~ 11市別 ~

順位	メタボリックシンドローム											動脈硬化危険因子																								
	肥満				脂質				ヘモグロビンA1c			血圧				LDL				腎機能																
	BMI25以上		低HDL (~39mg/dl)		高中性脂肪(150mg/dl以上)		空腹血糖(5.2~6.0%)		6.1%~			正常高血圧~1度(経症)(130~150/85~99)		II度(中等症)~II度(重症)(160~/100~)		高LDL(120mg/dl~)		尿酸値(7.0mg/dl以上)																		
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合												
1	M市	817	37.6	M市	1,144	52.7	O市	354	12.1	▲石垣市	784	43.4	N市	1,305	64.9	N市	273	13.6	M市	1,211	53.7	M市	195	9.0	R市	1,416	54.9	N市	283	13.1	▲石垣市	630	34.8			
2	▲石垣市	641	35.5	H市	1,702	47.8	H市	863	10.8	N市	734	36.4	J市	818	49.7	M市	848	50.5	N市	1,118	7.8	G市	1,118	54.6	M市	231	10.6	M市	1,118	54.6	M市	231	10.6	M市	749	34.5
3	N市	697	34.6	N市	847	46.8	U市	370	10.4	M市	747	34.4	H市	3,872	49.1	H市	867	48.0	H市	613	7.8	O市	1,558	53.2	H市	828	10.5	N市	1,558	53.2	H市	828	10.5	N市	650	32.3
4	I市	523	31.1	U市	938	46.6	G市	211	10.3	O市	971	33.1	I市	819	49.9	G市	240	11.7	J市	773	46.8	I市	118	7.0	H市	4,048	51.3	I市	1,866	9.9	T市	342	29.5			
5	J市	513	31.1	R市	566	21.9	T市	527	45.4	▲沖縄県	4,053	32.8	▲沖縄県	20,046	48.3	▲石垣市	209	11.6	H市	3,673	46.5	▲沖縄県	2,683	6.5	U市	1,812	50.9	R市	243	9.4	▲沖縄県	12,060	29.1			
6	T市	353	30.4	▲沖縄県	8,986	21.7	▲沖縄県	18,526	44.6	J市	1,563	9.6	J市	1,707	48.0	I市	192	11.5	T市	536	46.2	▲石垣市	117	6.5	▲沖縄県	20,617	49.7	T市	108	9.3	I市	484	28.8			
7	▲沖縄県	12,549	29.8	▲石垣市	373	20.6	H市	1,571	9.3	G市	648	31.6	T市	556	47.9	R市	288	11.2	▲沖縄県	18,980	45.5	U市	193	5.4	N市	974	48.4	▲沖縄県	3,722	9.0	J市	455	27.5			
8	H市	2,351	29.0	T市	237	20.4	R市	1,140	44.2	T市	106	9.1	I市	1,383	47.2	T市	129	11.1	U市	1,608	45.2	O市	159	5.4	J市	772	46.7	▲石垣市	144	8.0	H市	2,112	26.8			
9	U市	1,032	27.6	O市	587	20.0	O市	1,249	42.6	▲石垣市	161	8.9	H市	915	44.7	▲沖縄県	46	11.1	O市	1,271	43.4	J市	84	5.1	I市	778	46.3	U市	281	7.9	R市	690	26.7			
10	O市	808	27.5	I市	335	20.0	I市	789	42.3	I市	129	9.3	U市	1,136	44.0	O市	285	10.1	N市	831	41.3	T市	56	4.8	T市	531	45.8	G市	150	7.3	O市	772	26.3			
11	R市	710	27.3	G市	406	19.8	G市	825	40.3	R市	213	8.3	R市	777	30.1	▲石垣市	769	42.6	U市	349	9.8	R市	1,059	41.0	R市	115	4.5	▲石垣市	772	42.7	O市	191	6.5	G市	538	26.3
12	G市	560	27.3	J市	310	18.8	J市	647	38.2	M市	172	7.9	T市	807	36.9	J市	161	9.8	G市	831	46.6	G市	50	4.4	M市	842	38.7	J市	105	6.4	U市	883	24.8			

女性 ~ 11市別 ~

順位	メタボリックシンドローム											動脈硬化危険因子																								
	肥満				脂質				ヘモグロビンA1c			血圧				LDL				腎機能																
	BMI25以上		低HDL (~39mg/dl)		高中性脂肪(150mg/dl以上)		空腹血糖(5.2~6.0%)		6.1%~			正常高血圧~1度(経症)(130~150/85~99)		II度(中等症)~II度(重症)(160~/100~)		高LDL(120mg/dl~)		尿酸値(7.0mg/dl以上)																		
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合				
1	N市	387	18.0	U市	503	12.1	U市	1,684	40.6	O市	134	3.5	M市	599	25.9	N市	1,513	71.0	N市	215	10.1	M市	1,168	50.5	M市	142	6.1	G市	1,592	61.3	N市	174	8.1	M市	150	6.5
2	U市	655	15.8	▲石垣市	229	11.5	M市	893	38.0	T市	43	3.2	▲石垣市	485	23.4	J市	977	59.9	U市	336	8.1	I市	809	43.1	I市	89	4.7	O市	2,352	61.1	M市	148	7.7	N市	121	5.6
3	M市	319	13.8	N市	246	11.4	N市	824	38.3	I市	58	3.1	N市	1,015	54.7	M市	173	7.5	J市	732	42.3	N市	97	4.5	R市	1,986	61.0	▲石垣市	114	5.7	▲石垣市	111	5.6			
4	J市	238	13.8	I市	214	11.4	J市	649	37.5	U市	129	3.1	U市	2,254	54.2	▲石垣市	144	7.3	H市	4,506	40.0	H市	504	4.5	H市	6,709	59.5	H市	579	5.1	I市	93	5.0			
5	▲沖縄県	8,426	13.1	J市	188	10.8	▲石垣市	710	35.8	M市	68	3.0	J市	367	21.2	H市	6,108	54.2	I市	135	7.3	▲石垣市	782	39.4	J市	76	4.4	U市	2,466	59.4	R市	160	4.9	H市	526	4.7
6	▲石垣市	266	13.0	O市	411	10.7	▲沖縄県	17,431	35.5	▲石垣市	59	3.0	O市	893	20.9	T市	734	53.9	▲沖縄県	3,527	7.2	▲沖縄県	18,690	38.1	▲沖縄県	2,106	4.3	▲沖縄県	26,877	58.9	▲沖縄県	2,407	4.9	▲沖縄県	2,262	4.6
7	I市	236	12.6	H市	1,183	10.5	O市	1,330	34.5	▲沖縄県	1,425	2.9	▲沖縄県	9,861	20.1	▲沖縄県	26,370	53.8	H市	790	7.0	T市	508	37.3	▲石垣市	82	4.1	J市	1,011	58.5	I市	89	4.7	R市	143	4.4
8	O市	483	12.5	G市	273	10.5	R市	1,123	34.5	N市	61	2.8	R市	620	19.0	O市	1,957	80.8	R市	223	6.8	U市	1,516	36.5	T市	54	4.0	N市	12,244	57.8	U市	188	4.5	U市	183	3.9
9	R市	388	11.9	▲沖縄県	5,297	10.2	I市	639	34.1	J市	46	2.7	T市	249	18.3	G市	1,311	50.5	J市	114	6.6	G市	880	33.9	U市	153	3.7	I市	1,057	59.3	T市	56	4.3	J市	66	3.8
10	H市	1,302	11.6	R市	308	9.4	H市	3,745	33.2	H市	298	2.6	G市	464	17.9	R市	1,617	49.7	O市	246	6.4	R市	1,092	33.5	O市	133	3.5	M市	1,269	54.8	J市	65	3.8	O市	141	3.7
11	G市	291	11.2	M市	215	9.3	G市	857	33.0	R市	83	2.5	H市	2,004	17.8	▲石垣市	966	48.8	G市	165	6.4	O市	1,281	33.3	R市	110	3.4	T市	730	53.6	G市	95	3.7	G市	89	3.4
12	T市	135	9.9	T市	122	9.0	T市	428	31.4	G市	53	2.0	I市	325	17.3	M市	945	40.8	T市	85	6.2	N市	716	33.2	G市	87	3.4	▲石垣市	1,006	50.7	O市	112	2.9	T市	42	3.1

図4 石垣市の特定健康診査受診者数（平成23年度）

性・年齢階級別で受診率をみる

	40～44歳		45～49歳		50～54歳		55～59歳		60～64歳		65～69歳		70～74歳					
	対象者	受診率	対象者	受診率	対象者	受診率	対象者	受診率	対象者	受診率	対象者	受診率	対象者	受診率				
男性	H20	697	20.9%	841	164	19.5%	956	197	20.6%	906	248	27.4%	604	198	32.8%	764	335	43.8%
	H21	672	27.2%	785	166	21.1%	948	249	26.3%	923	263	28.5%	673	266	39.5%	719	356	49.5%
	H22	694	24.4%	731	179	24.5%	942	245	26.0%	942	243	25.8%	815	319	39.1%	713	342	48.0%
	H23	690	26.2%	723	181	25.0%	899	234	26.0%	944	241	25.5%	954	402	42.1%	716	380	53.1%
女性	H20	570	26.3%	671	199	29.7%	720	220	30.6%	808	309	38.2%	599	289	48.2%	786	385	49.0%
	H21	568	31.9%	653	179	27.4%	731	236	32.3%	792	289	36.5%	655	353	53.9%	763	385	50.5%
	H22	575	31.5%	607	160	26.4%	736	238	32.3%	756	266	35.2%	768	450	58.6%	808	344	47.4%
	H23	609	34.2%	558	187	33.5%	741	254	34.3%	713	287	40.3%	876	512	58.4%	643	356	55.4%

20年度からの特定健康診査受診率の推移

男性

女性

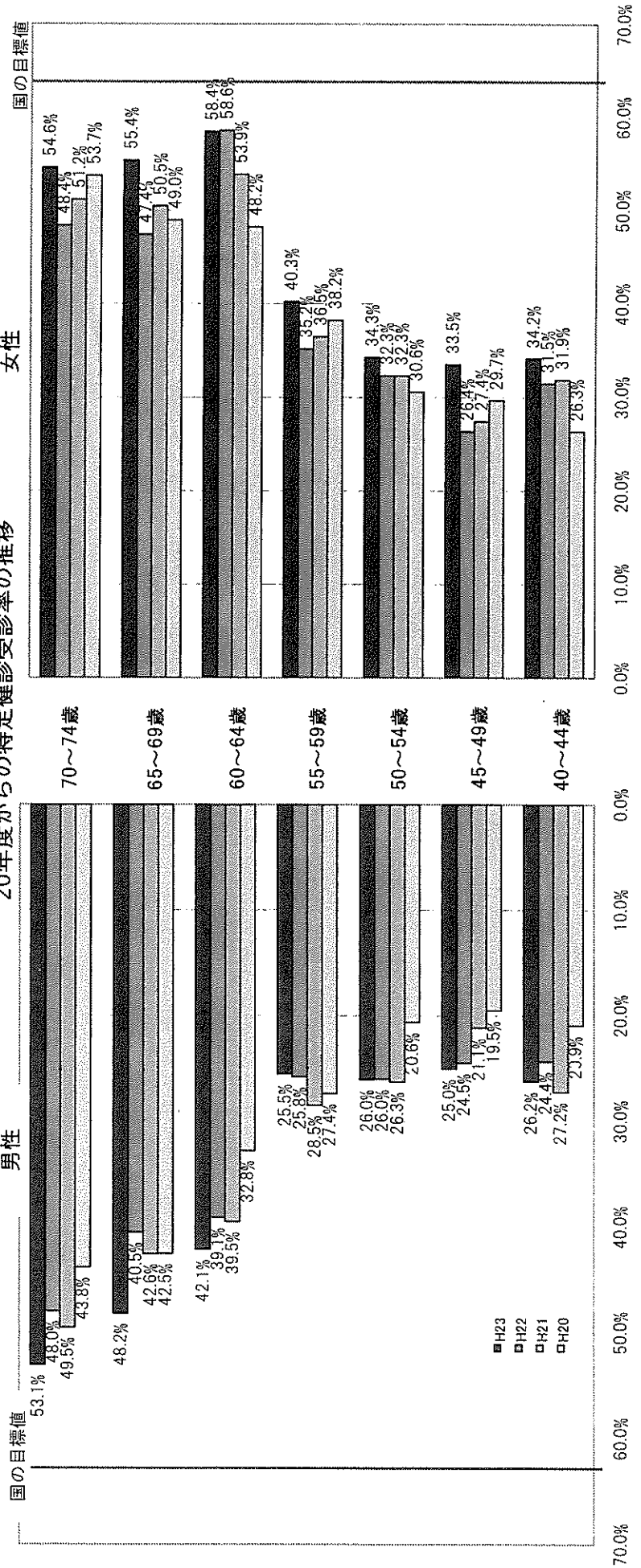


表6 平成23年度 特定健康診査受診者の受診回数別結果 あなみツール

平成23年度 特定健康診査受診者の受診回数別結果

受診勧奨値のうちガイドラインを踏まえた 受診勧奨対象者			全体		継続受診者 過去に1回以上受診がある者		H23年度 初めて受診者			
受診者数			4,171人	100.0%	3,272人	78.4%	899人	21.6%		
項目		基準値	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
身体の大きさ	BMI	25以上	1,743人	41.8%	1,356人	41.4%	387人	43.0%		
	腹囲	85or 90以上	1,843人	44.2%	1,437人	43.9%	406人	45.2%		
血管が傷 む(動脈硬 化の危険 因子)	内臓脂肪	中性脂肪	400以上	129人	3.1%	93人	2.8%	36人	4.0%	
		HDLコレステロール	34以下	84人	2.0%	65人	2.0%	19人	2.1%	
	インスリン 抵抗性	血糖	空腹時糖	126以上	246人	8.2%	193人	8.1%	53人	8.5%
			HbA1c	65以上	260人	6.3%	205人	6.3%	55人	6.3%
			計		364人	8.7%	282人	8.6%	82人	9.1%
	血管を 傷つける	血圧	収縮期	160以上	179人	4.3%	138人	4.2%	41人	4.6%
			拡張期	100以上	123人	2.9%	86人	2.6%	37人	4.1%
			計		254人	6.1%	194人	5.9%	60人	6.7%
	その他の動脈硬化 危険因子	LDLコレステロール	160以上	384人	9.2%	294人	9.0%	90人	10.0%	
	腎機能	尿蛋白	2+以上	98人	2.3%	77人	2.4%	21人	2.3%	
eGFR		50or 40未満	173人	4.2%	134人	4.1%	39人	4.4%		
尿酸		90以上	96人	2.3%	67人	2.0%	29人	3.2%		

※空腹時血糖値・HbA1c・eGFR・尿酸については、検査実施者数が異なる場合、検査実施者数を分母に割合を算出

(7) 出生

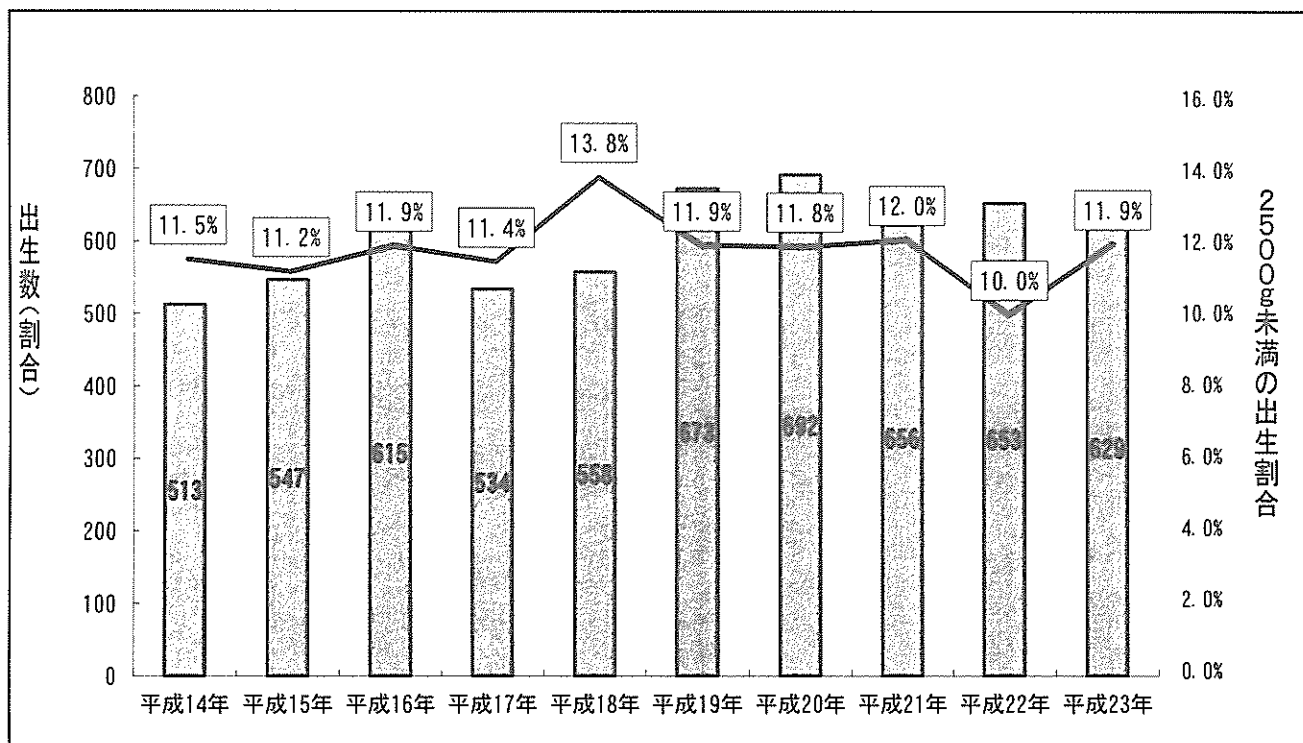
石垣市の出生率は、全国及び県より高い状況にあります。

近年、出生の時の体重が、2,500g未満の低出生体重児については、神経学的・身体的合併症の他、成人後に糖尿病や高血圧等の生活習慣を発症しやすいとの報告が出されてきました。

石垣市の低出生体重児の出生率は、全国及び県と比較して高い状況になっています。

毎年10～13%の児が低体重の状態で出生していることから、妊娠前・妊娠期の心身の健康づくりを行う必要があります。(図5)

図5 出生数及び出生時の体重が2,500g未満の出生割合の年次推移



3. 市の財政状況に占める社会保障費

石垣市の平成24年度の予算において、医療、介護、生活保護の社会保障費の予算が、約62.5億円となっています。

今後さらに高齢化が急速に進展する中で、いかに石垣市の社会保障費の伸びを縮小するかが、大きな課題となってきます。

序章でも触れたように、疾病による負担が極めて大きな社会の中で、市民一人一人の健康増進への意識と行動変容への取り組みが支援できる、質の高い保健指導が求められてきます。

市の財政状況と社会保障

歳入（一般会計）		歳出（一般会計）	
1位	交付税 73億1千万円	1位	民生費 76億3千万円
2位	地方税 44億5千万円	2位	教育費 23億2千万円
3位	国庫支出金 39億2千万円	3位	総務費 22億8千万円

社会保障費

	医療	介護	生活保護
予算 (H24)	約 41.1億円	約 4.6億円	約 16.8億円
一般会計 (H23決算)	約 39.8億円	約 4.2億円	約 16.7億円

